事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表 結果

職員数:18 回収数:18 回収率:100%

公表日:令和6年3月8日

		回収率: 100 %	はい	どちらとも	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
	•			いえない	V 1 1 2	ボロー	ストロホ(二八〇 (V o) & C
環境・体制整備		利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	18				理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、保育士を配置して
	(2)	職員の配置数は適切であるか	17	ı			おり、専門性を活かした支援を行っていきます。 事業所内は段差が出来ないようにし
	3	事業所の設備等について、パリアフリー化の配慮が適切になされて いるか	П	5			ております。
業務	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル (目標設定と振り返り) に、広く職員が参画しているか	13	5			・全体的に個別での計画案の作成や 様子が伝えられているため良い。
	\$	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して 保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	17	ı			
改善	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	16	2			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	7	5		外部評価は現在おこなっておりませ ん。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	16	2			研修の案内を行い、積極的に参加出来るようにしています。 各自、専門分野での勉強会にも参加しています。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観 的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	17	ı			保護者の方と面談を行い、事前 にニーズを確認した上で計画書 を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメント ツールを使用しているか	12	5	ı		保護者と相談しながら、必要に応じて標準 化されたアセスメントを行っております。
	11)	活動プログラムの立案をチームで行っているか	17	ı			毎回関わる職員全員で活動内容を話 し合って決めています。
	(2)	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	16	2			活動内容は個別に設定しています。内容も日々更新しております。
適	(3)	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援 しているか	12	6			時間のかかる検査は長期休暇の際に 行っております。
切な支援の提	(4)	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて 放課後等デイサービス計画を作成しているか	17	ı			個別活動では個人の能力に応じた活動内容を提供し、集団活動ではコミュニケーションや友達との関わりの楽しさを感じられるような活動を行っています。
供	(5)	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	18				当日のスケジュール確認と合わせて、 支援内容や分担の打ち合わせを行っ ています。
	(6)	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた 支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	12	4	2		
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	15	2		ı	日々、支援内容やその日の様子を記録しております。今後も内容の充実に向けて取り組んでいきます。
	(8)	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直し の必要性を判断しているか	18				定期的にモニタリングを行い、職 員間で協議しております。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行って いるか	13	5			
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状 況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	15	3			
関係	21)	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校 時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連 絡)を適切に行っているか	15	3			
機関や	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医 等と連絡体制を整えているか	8	8		2	現在対象となる利用者がいません。
保護者	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達 支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	12	6			
との連携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	11		ı	
関係機	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と 連携し、助言や研修を受けているか	13	5			勉強会などで他事業所との連携を取り、助言を受けている。
関や保護	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動 する機会があるか	5	8	5		現在、交流の機会を持てておりません。

				1		児童発達管理責任者が参加していま
者との連携	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	11	4	3	す。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況 や課題について共通理解を持っているか	17	ı		支援の時間とは別に、相談希望がある方には、面談の機会を設けております。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレン ト・トレーニング等の支援を行っているか	11	4	3	・ペアレントトレーニングを行えて いない。今後実施予定。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	17	I		運営規程は事業所玄関に掲示しております。 利用者負担については、契約時にご説明
	3)	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な 助言と支援を行っているか	17	ı		利用時および相談支援の場でできる 限り対応させていただいております。
保護	32)	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保 護者同士の連携を支援しているか	1	10	7	現在、保護者会等の開催が出来てお りません。
者への	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するととも に、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に 対応しているか	17	I		苦情・相談窓口を設置し、苦情が 出た際には、すぐに対応できるよ うに体制を整えています。
説明責	34)	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	7	6	現在、会報の発行は出来でおりません。
任等	35)	個人情報に十分注意しているか	17	ı		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配 慮をしているか	17	I		子ども一人一人に応じた方法で意思 疎通がとれるよう伝達手段を事業所 内で協議し、行っています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営 を図っているか	ı	7	10	
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを 策定し、職員や保護者に周知しているか	13	4	ı	防災マニュアルは事業所内入り口に掲示しておりますので、ご確認をお願い致します。他のマニュアルも策定し職員間で共有しております。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を 行っているか	17	I		定期的に防災訓練を行っておりま す。
非常	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応 をしているか	15	3		職員が虐待防止の研修を受けております。
時等の対応	41)	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的 に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、 放課後等デイサービス計画に記載しているか	13	4	1	身体拘束がどういった場面で発生するのか、職員間で確認しています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応 がされているか	10	6	2	契約時に食物アレルギーのアレ ルギーの確認をしています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	13	4	1	事例集の作成は出来ていませんが、 職員間での共有を行い、事故の発生 を防止しております。